



2017年11月27日発行
通算 第176号

会員だより 2017年
12月号

NPO 法人 大田・花とみどりのまちづくり
〒146-0094 大田区東矢口 3-17-2-103
Tel&Fax. 03-3734-7932 / npoogc@yahoo.co.jp
http://hanamidori.sakura.ne.jp/

活動への提案は12月中に!

～次年度の活動に意見を反映させるには12月の話し合いがチャンス!～

12月は事業（活動場所）ごとに今年度（4月～12月）の活動を①振り返り→
②じっくりと話し合い→③事業報告と次年度への提案を取りまとめる月間です。

12月 各部門で活発な話し合い、
今年度の活動のまとめ



事業報告会（12月18日）

事業ごとに（活動場所ごとに）話し合いを行い「今年度の事業報告」と「次年度への提案」を取りまとめます。それらを12月18日（月）の事業報告会（今年度中間報告）で発表し、全体での話し合いが行われます。

1月 次年度「事業申請書」募集
（平成30年1月25日締切）



理事会（平成30年1月29日）
申請書の受理・内容確認

（事業報告会の結果などを基に）事業ごとに再度話し合い、次年度への提案を「事業申請書」にまとめて会に提出します（1月25日締切）。この申請は各事業ごとだけでなく、個人で提出することも可能です（申請用紙は来月送付の1月号に全員に同封されます）。

2月 事業検討会（運営委員・事業担当者・
新規事業申請者で構成）
事業申請書について提案と検討



3月 運営委員会（事務局で調整）



5月 理事会（理事会レベルでの審議）



通常総会（5月26日）



提出された事業申請書は、1月末の理事会から順次内容が検討・審議され、次年度の事業計画を策定するための材料となります。提案が採用されれば次年度の活動に反映されていきます。



ボランティア活動では、活動そのものを人ごとでなく「自分ごと」として捉えてみんなで活動をよりよくするためにアイデアを出し合うこと、そのための話し合いの場を作ることがとても大切です。

次年度の活動に向けて、あなたが気づいた意見をわかりやすく提案してみると、より一層活動が身近になり、楽しくなることと思います。12月の話し合いの 때가チャンスです！
忌憚のない意見や提案を発信してみましよう！



花壇の植替え&イベントへの参加… 10月・11月の活動をご紹介します



駅前花壇の植替え

★下丸子駅前花壇
10/26(木)



★蒲田駅前花壇(南口花壇)
10/28(土)



★大森駅前広場花壇
11/7(火)



★蒲田駅前花壇(東口円形花壇)
11/7(火)



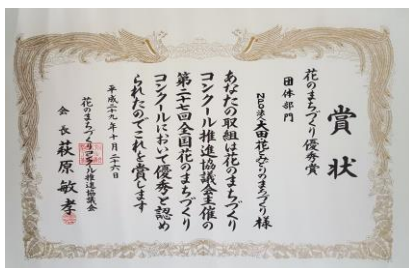
今回も蒲田
高校1年生
15名が円形
花壇植替え
を手伝って
くれました。



他にも青葉児童公園、南馬込三丁目児童館などさまざまな場所で、私たちが育てた花苗を地域の方たちや子どもたちと一緒に植えています。それらの花壇の様子は次号でご紹介いたします。お楽しみに!



「花のまちづくりコンクール」受賞式・交流会 : 10/26(木) 東海大学校友会館



10/25(水)には、大賞を受賞した4団体が事例発表されました。(事例内容は事務所にあります)

各団体とも特色があり、たくさんの人たちと連携した花壇づくり活動を20年~60年と長く積み重ねた上での受賞でした。

花のまちづくりコンクール推進協会会長の「花づくりの社会性を目指して」ということばに、私たちの今後の活動の方向性を見つけた思いでした。(内田秀子)



OTAふれあいフェスタ2017 11/4(土)、5(日) 平和の森公園

両日も晴天で、子どもからお年寄りまで大賑わい。今年もスタンプラリー、環境クイズ、花苗販売に参加しました。

特に今年は多肉類のブームで、若い人にも大人気! 準備した56本の多肉類はほぼ完売です。

二日間で参加したスタッフは総勢28名! 皆さんイベントを大変に楽しめた様子で、いろいろな人と接することも面白いと思いました。

会場の木々も秋色になり、紅葉のきれいな二日間でした。(堀崎英孝)



「ふれあいパーク活動 de 花壇づくり スキルアップ講座」11/11(土)西蒲田五丁目青葉児童公園

講師：奥峰子先生(花壇設計家、有限会社ホリーホックガーデン代表)

以前から希望が出ていた花壇デザインの勉強会が西蒲田五丁目青葉児童公園で開かれました。

私はいつも通る品川区役所前の中央公園花壇がきれいだなあ～と感心して見ていました。その花壇を指導されている先生が今日の講師でした！いつもの目線とは違い、公園の3ヶ所の入口から全体を見る、木の高低、色のバランス、繁り具合。一つ一つが納得のいくアドバイスでした。

「好きな草花を植えがちですが、全体のバランスを考えて、もう一つ上を目指してみてください。公園に来る子どもの行動、地域性、予算、時間…等々制約の多い中、明るい雰囲気のある公園づくりに頑張ってください！」とエールをいただきました。

後半は全員でシャベル、移植ゴテを手に、指摘された数ヶ所を掘り起こし植え直しの実習。

ヤブランやタマリユウを植え替え、統一感のある花壇に生まれ変わりました。ポイントを押さえた説明と、実際に植え直した花壇を見て満足した2時間でした。

いつも時間に追われて公園内のごみや雑草取りに忙しく働いていましたが、今後は全体を見る余裕も大切だと痛感しました。(小山くみえ)

※この事業は、公益財団法人東京都公園協会の「花壇・庭づくり活動支援事業」の助成を受けて行っています。

★次回の講座：12月9日(土)午後2時～★
参加希望者は活動アンケートにご記入ください。



実習前

実習後



ふれあいパーク活動15周年記念交流会・講習会(18色のみどりづくり支援)

11/20(月) 大田区民ホール・アプリコ展示室



交流会では7団体が活動発表しました。

当会の西蒲田五丁目青葉児童公園活動も、城田さんと伊藤さんが「麗しき乙女たち」を代表して発表されました。

子どもたちの遊びを目的として活動している公園や、町会・自治会・PTAを上手にまとめて活動している公園、こぼれ種や株分けで植物を育成している公園など、どれも特色があり、15年の充実した活動を知ることができました。

後半は「花でつながる人の輪」～公共花壇づくりはまちづくり～という趣旨で、当会川口良夫氏が講習会を行いました。



花でつながる 人の輪



NPO 法人大田・花とみどりのまちづくり
川口良夫

「みどりの縁側」今月の活動 平和の森公園展示室

◆縁側カフェ 11/4(土)、5(日)

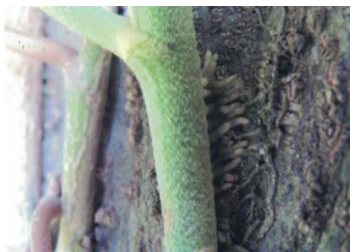
諸事情によりお休みしていた縁側カフェを「OTAふれあいフェスタ」限定で開きました。カフェのお客様は2日間で約200名、みどりの縁側への来館者は約430名。フェスタにいらしたお買い物客の方たちが午後になってカフェに続々と来館し、今年も盛況でした。毎年二日間ともフェスタカフェにみえる銭形警部のコスプレのお兄さん(写真なし…残念!)に加え、初お目見えのコスプレ男子2名。お客様も含めスタッフと記念写真を撮った後「来年も来ま〜す」と帰っていきました。ウクレレライブでは1曲ごとにお客さんが拍手。とても和やかな2日間でした。



◆ネイチャーウォーク

~つる植物について~ 11/11(土)

つる植物とは樹木の形をとらず、他の樹木を利用して高いところまで昇り太陽の光を得ている(光合成している)植物のことです。昇る方法としては、茎で巻き付き、巻きひげを利用する、付着根で昇る等の方法があります。



ヘデラ



カラスノエンドウ↑



ヘクソカズラー

(上田志朗)

お知らせ

会員交流会：「みどりのイベント」のチーム作り 活動を楽しむヒント！を学ぼう♪

会の常なる悩みとして「運営に携わってくださる人材の不足」という課題があります。皆さんから「活動に参加するのは楽しいけど、責任を負うのは重いよね」という声を聞きます。そこで、今年から、楽しい活動を作ることみんなでも手分けしてできたら楽しくなるかも？「責任」を「役割」として分担することで軽くできるかも？というチャレンジを始めている「みどりのイベント」チームのお話を聞く交流会を企画しました。

★日時：12月4日(月) 10時~12時

★会場：入新井集会室(Luz大森4F)

役割を分担することで、活動がより楽しく充実したものになるだけではなく、心身の健康づくりにも大いに役立つのではないのでしょうか。「こんなことなら私も参加できる」という役割を見つけ、この会員交流会に是非ご出席ください。ご参加いただける方は活動アンケートにご記入ください。

担当：会の魅力アップ委員会 小澤由美子・堀崎英孝

<今月の会員だよりの同封物>

- ◆活動カレンダー ◆「みどりの縁側」だより12月号 ◆「せせらぎセミナー」チラシ ◆活動アンケート(会員のみ)
- ◆「みどりの縁側」12月スタッフシフト表(会員のみ) ◆大森南圃場日直・当番表(圃場活動登録者)
- ◆12/11会員バス研修のチラシ(参加者のみ)
- ◆29年度事業計画申請書(記入提出者のみ)…今年度の事業計画及び予算案をもとに、計画通りに遂行されていたか、目的を達成できたか、といった点について各部門で話し合いの場を持ってください。